



桑名から羽ばたき活躍する二人に注目! COOL KUWANA

ミュージカルなどで活躍している俳優・三浦宏規さんと、
「夜桜四重奏 ~ヨザクラカルテット~」などのマンガ作品で知られるヤスダズヒトさん。
桑名出身のお二人に、地元まつわる思い出や仕事のことをお伺いしました。

問 この記事については秘書広報課(☎24-1492 FAX 24-1119)



- 02 キラリ★くわな人
- 03 **特集** 桑名から羽ばたき活躍する二人に注目!
COOL KUWANA
- 08 小中学校再編計画の策定へ
- 10 秋の叙勲、危険業務従事者叙勲、市文化功労者表彰
- 11 自動運転を体験してみませんか
- 12 子育て広場
図書館・六華苑・博物館
- 14 メディカルニュース
くわな防災教室
- 15 かんたん旨レシピ
みんなの掲示板
- 16 EVENT ALBUM(イベントアルバム)
- 18 くわなINFO
- 26 無料相談
- 27 デジタルファースト 取りくみレポート
市長まちなか探索
- 28 HAPPY BIRTHDAY
桑名のイトコ教えてください。

今月の表紙

桑名市出身の俳優・三浦 宏規さんと、イラストレーター・漫画家のヤスダズヒトさんの作品「夜桜四重奏~ヨザクラカルテット~」



キラリ★くわな人



伊曽島小4年 岡村 るな さん(右)
長島中部小2年 はな 村上 華菜 さん(左)

2人は、8月に開催された全国ダンスパフォーマンスコンテスト2023 小学生オープン部門スモール編成で優勝しました。チーム名は「KAGETSU」。2人がチームを組んでから約1年ごころからダンスを習い始め、すぐに大好きになり、毎日の練習も楽しくできたそうです。学校から帰ってきて教室の日は先生に教えてもらい、教室がない日は家で鏡を見ながら練習してきました。このコンテストはスピーチとダンスで評価されるので、どんなスピーチをするかどんなダンス

を踊るかをダンス教室の先生と一緒に考え、ちよつと変わったことをしようと思ったテーマは「平成ギャル」。パラパラの動きを取り入れたダンスで、一世を風靡した時代を思い出させ、審査員の心をつかんだのかもしれない。岡村さんは「毎日の練習の成果が出てとてもうれしかった」、村上さんは「緊張したけど楽しく踊れてよかった」と喜んでいました。今後は「ダンスがとて好きで楽しいので、毎日練習を続けていきたいです」「もつと他の大会にも出場して、楽しみなながらダンスをしていきたいです」と意気込みを話してくれました。



全国ダンスコンテスト2023での様子
写真提供:ダンス協会

「片っ端からチャレンジして
舞台で生きていこうと
決めました」



みうら ひろき
三浦 宏規さん

俳優。5歳からクラシックバレエを始め、数々のコンクールで入賞経験をもつ。ミュージカル『テニスの王子様』、『刀剣乱舞』で人気を博し、ミュージカル『レ・ミゼラブル』マリウス役、舞台『千と千尋の神隠し』ハク役、舞台『舞台キングダム』信役、ミュージカル『のだめカンタービレ』千秋真一役など人気作品に出演。

■今の仕事を始めたきっかけを教えてください。

5歳からクラシックバレエを習い始め、ダンサーをめざしていたものの小学校高学年のときにひざをケガしてしまいました。世界へ行くことを夢見ていたので、手術した場所がぽこっと膨らんで見えてしまうのは致命的だと感じ、他にできることはないだろうかとさまざまなエンタメに興味を持つようになりました。芝居、ミュージカル、ダンス……いろいろなジャンルの中から片っ端からチャレンジするようにすると、「自分はバレエに限らず舞台が好きなんだ」と確信を持つことができ、舞台で生きていこうと決心しました。そこで14歳の時に上京し、活動をスタートさせたんです。



2015年「恋するブロードウェイ♪」に出演した、デビュー当時の三浦さん。

■印象に残っている仕事を教えてください。

舞台「キングダム」ですね。体力的にももちろん大変でしたが、帝国劇場での初めての主演ということもあり、とてつもないプレッシャーを感じていました。当時は「プレッシャーなんてない！自分でできる事をやるだけだ！」と思い込んでいましたが、いざ千秋楽を迎えると、涙があふれてきて……。自分でも気づかないうちに、とてもいろんなことを背負ってやっていったんだなと気づきました。あの作品を乗り越えられたことは、大きな財産になっています。

■どんな子ども時代でしたか？

野球が好きで、家のガレージで新聞紙を丸めてボールを作り、プラスチックバットで家に向かって永遠に打ち続けていました(笑)。振り返ってみると、よく怒られなかったな……と思います(笑)。

■桑名の思い出スポットは？

九華公園のすく見つけにくいところに椅子とテーブルがあるので、そこを「秘密基地」と呼んでおじいちゃんと毎日のように遊びに行っていました。九華公園は初めて自転車で乗れるようになった場所でもあるので、とても思い出深い場所です。



幼少期のころの三浦さん。

■これからの夢や展望を教えてください。

とにかく舞台に立ち続けること。それが一番の夢ですね。もっとたくさん役を演じたいですし、たくさんすてきな作品に出会いたいと考えています。また、演じるだけではなく、作り手側にも興味があります。活動エリアも拡大して、日本だけではなく世界で活躍することも夢の一つ。夢は大きく、これからもがんばります！



身近な人が語る！

両親

子どものころから何事も自分で考え、決める子でした。5歳でバレエを習ったこと、14歳で単身上京したこと……、今も相談された記憶はないです。ずっとめざしていたバレエダンサーではなく俳優の道を選んだ時、親の勝手な思いから「英国ロイヤルバレエ団で、オペラハウスで踊ってくれるとずっと思ってた。自分で決めた道だから反対はしないけど、帝国劇場には絶対立ってね」と半分冗談、半分激励の気持ちを含めて送り出しました。それから5年後、最年少でレ・ミゼラブルのマリウス役に合格した時に「どうだ、帝国劇場だぞ！意外と早かっただろう」と、鼻息荒く俺さま全開のドヤ顔が今でも忘れられません。

PRESENT

三浦 宏規さんの直筆サインを抽選で5人にプレゼントします！
右記QRコードからご応募ください。
当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



応募フォーム

NEWS

フレンチロックミュージカル「赤と黒」
12月～令和6年1月(東京、大阪)
ジュリアン・ソレル役
舞台「メディア/イアソン」
令和6年3・4月(東京、兵庫)
ミュージカル「ナビレラ」
令和6年5・6月(東京)





「桑名の本屋に通い、マンガを読み漁っていたことが今の仕事につながっています」

ヤスダズヒトさん

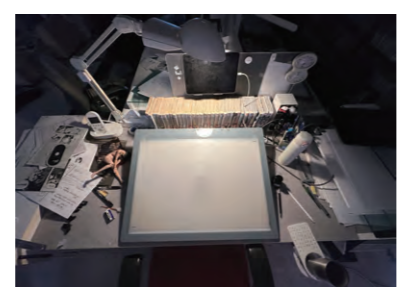
イラストレーター、漫画家、デザイナーとして活躍中。マンガ『デュラララ!!』やライトノベル『ダンジョンに会いを求めろのは間違っているだろうか』などの人気作品のイラストを担当。現在、マンガ『夜桜四重奏～ヨザクラカルテット～』、マンガ『ブーツレグ』が月刊少年シリウスで連載中。

■今の仕事を始めたきっかけを教えてください。

絵を描くことはもともと好きだったのですが、高校生のころは落書きをする程度でした。本格的に描き始めたのは大学で美術部に入学してからです。美術部では油絵やアクリル絵を、趣味でマンガイラストを描いていました。子どものころからマンガが好きだったので、いろいろな先生の絵を真似して描くなど勉強しました。絵を描き始めたころからインターネットが普及し始め、ネットで絵を発表すると見た人から反応があり、その意見を反映させて新しい絵を描く…というサイクルがスピーディーで楽しくなってきました。父の知り合いだった桑名の人にパソコンを組み上げてもらい、それを使って色を塗ることも楽しかったですね。関西の大学へ進学したので、「関西コミティア」というイベントでオリジナルのイラスト本を出していました。小さいイベントでしたが、今でも活躍されているような上手な人も多く、とても刺激になり、足しげく通っていました。

■桑名の思い出スポットは？

桑名には高校生のころまで住んでいましたが、いい本屋がたくさんあり、マンガ好きの原点はそこにあった気がします。桑名駅周りの本屋さんを4軒ぐらいいまわりましたが、桑名駅前にあった商業施設「パル」の中にあった模型屋さんに通ったり。改めて思い出すと、パルの存在は本当に大きかったです。屋上遊技場から地下の「スガキヤ」まで、しょっちゅう入り浸っていました。あとは、お小遣いやお年玉をもらって、「いもや本店」へ行ってプラモデルを買うのが楽しみでした。



作業風景

■プロをめざそうと思った理由を教えてください。

インターネットでホームページを作り作品を発表している時に、出版社からイラスト制作の依頼をいただきました。大学卒業間近になると、一定量の仕事を頂けていたので、「プロとしてやっていけるかな？」と思いき、踏み出しました。その後、マンガを描く方へシフトしていき、現在に至ります。もともと人付き合いがよいほうではなかったのですが、仕事を通じていろいろな人に出会えたことが、プロになってからの一番の思い出です。

■仕事をしていてうれしかったこと、大変なことを教えてください。

自分の作品がアニメになった時はやはりうれしかったですね。放送局が決まったら「桑名でも視聴できるか」を最初に確認するようにしています。今はほぼ見れるので、ありがたいです。大変なことは…いつもヒーヒー言いながら休みなく描き続けなければならぬので、体力面がキツイです。体力をつけようとジョギングと山登りを趣味にしています。いつか御在所岳と多度山に登りたいなとタイミンを見計らっています。



夜桜四重奏～ヨザクラカルテット～

■どんな子ども時代でしたか？

小学生のころは学区内を足や自転車で走り回り、虫や魚を捕りまくっていました。特に近所には小川や用水路が多かったので、魚とりとザリガニ釣りは毎日のようにやっています。「ミスタートンカチ」で買ったタモを使いつづけては新品を買って…を繰り返していました。中学生になるとゲームにハマり、外で遊ぶことは減りましたが、電車通学だったので桑名駅周辺のお店情報はやたらと詳しくかったです。

NEWS



マンガ「夜桜四重奏～ヨザクラカルテット～」最新31巻発売中(講談社)



漫画・イラストレーション・インタビュー・対談集「絵と言葉の記録ヤスダズヒトCreator's Book」発売中(講談社)

マンガ「ブーツレグ」4・5巻 令和6年春発売予定(講談社)

PRESENT

ヤスダズヒトさんのイラスト入り直筆サインを抽選で1人にプレゼントします！右記QRコードからご応募ください。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



応募フォーム